

# 八王子市保健所年報 第6章 統計編（改訂版）

令和6年度(2024年度)版



 八王子市



## (1) 人口の推移

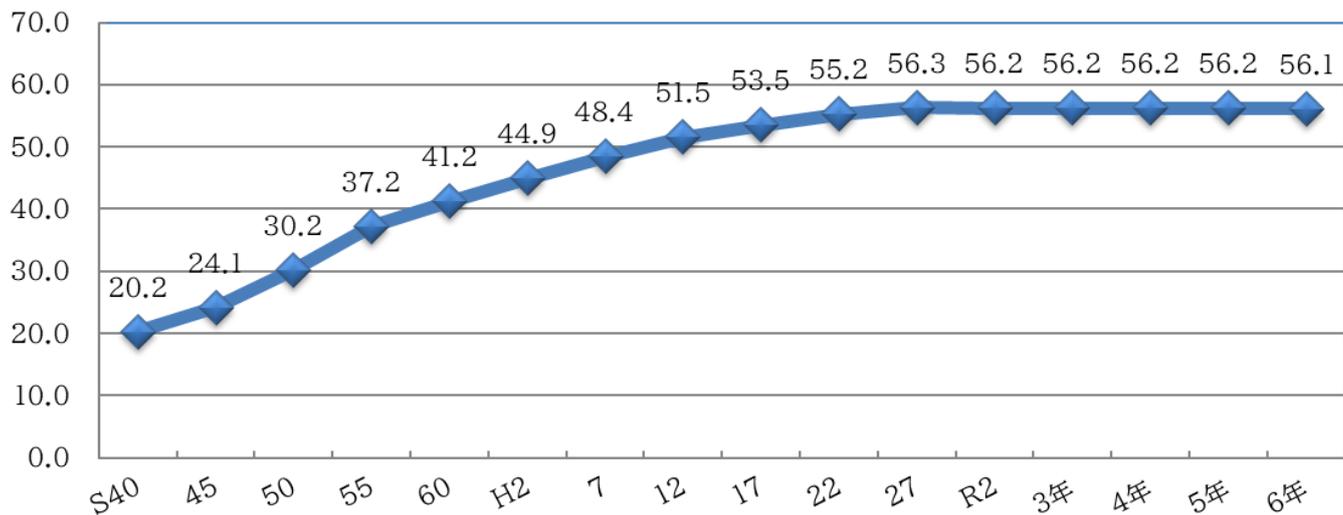
表1 令和6年1月1日住民基本台帳人口

年次	八王子市	東京都	全国
H27年	562,572	13,297,585	128,226,483
28年	562,795	13,415,349	128,066,211
29年	563,228	13,530,053	127,907,086
30年	563,178	13,637,346	127,707,259
31年	562,460	13,740,732	127,443,563
R2年	562,480	13,834,925	127,138,033
3年	561,828	13,843,525	126,654,244
4年	561,758	13,794,933	125,927,902
5年	562,145	13,841,665	125,416,877
6年	<b>560,692</b>	<b>13,911,902</b>	<b>124,885,175</b>

※ 全国及び東京都人口は、「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」(総務省自治行政局)による。

図1

人口数(万人)

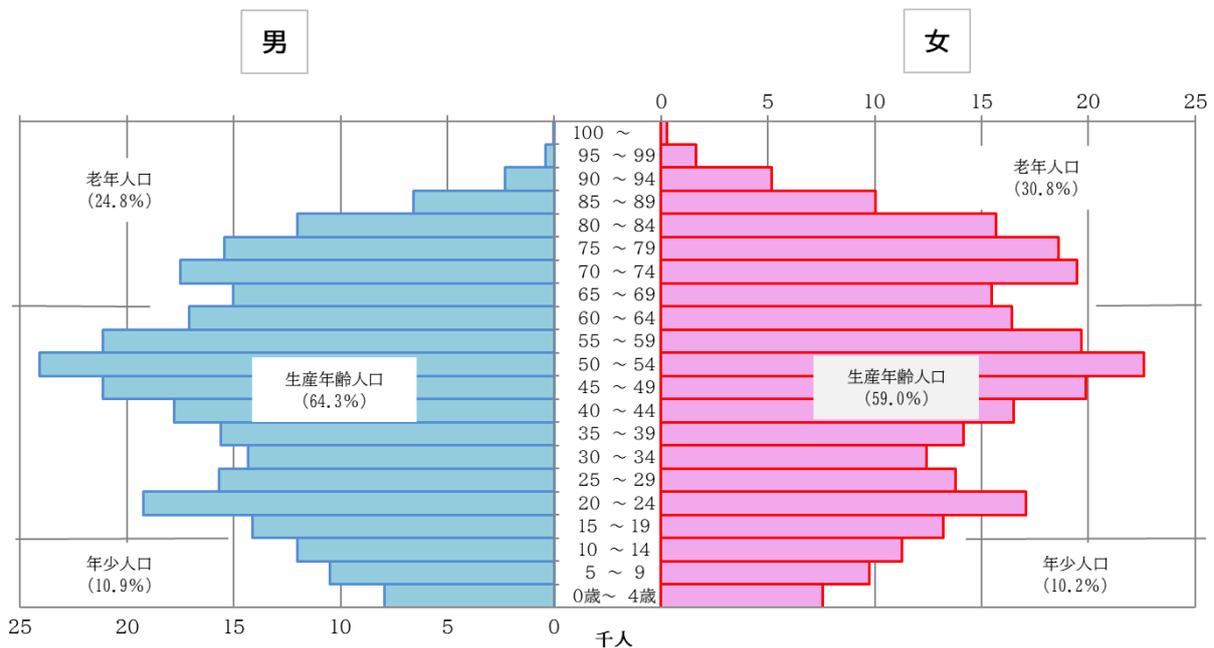


(2) 性・年齢階級別人口  
表2

令和6年1月1日住民基本台帳人口

年 齢	管		内	
	男	女	総 数	構成比
0歳～ 4歳	7,956	7,549	15,505	2.8
5 ～ 9	10,497	9,734	20,231	3.6
10 ～ 14	12,025	11,257	23,282	4.1
15 ～ 19	14,109	13,194	27,303	4.9
20 ～ 24	19,238	17,069	36,307	6.5
25 ～ 29	15,703	13,768	29,471	5.2
30 ～ 34	14,340	12,426	26,766	4.8
35 ～ 39	15,617	14,141	29,758	5.3
40 ～ 44	17,804	16,501	34,305	6.1
45 ～ 49	21,130	19,864	40,994	7.3
50 ～ 54	24,078	22,592	46,670	8.3
55 ～ 59	21,132	19,675	40,807	7.3
60 ～ 64	17,109	16,411	33,520	6.0
65 ～ 69	15,044	15,488	30,532	5.4
70 ～ 74	17,515	19,474	36,989	6.6
75 ～ 79	15,454	18,597	34,051	6.1
80 ～ 84	12,004	15,692	27,696	4.9
85 ～ 89	6,596	10,024	16,620	3.0
90 ～ 94	2,324	5,185	7,509	1.3
95 ～ 99	428	1,632	2,060	0.4
100 ～	43	273	316	0.1
総 数	280,146	280,546	560,692	100.0
年少人口(0～14)	30,478	28,540	59,018	10.5
生産年齢人口(15～64)	180,260	165,641	345,901	61.7
老年人口(65歳以上)	69,408	86,365	155,773	27.8

図2 人口ピラミッド



### (3) 人口動態の概況

#### <比率の説明>

$$1. \text{出生率} = \frac{\text{年間出生数}}{\text{その年の10月1日の人口}} \times 1,000$$

$$2. \text{合計特殊出生率} = \left[ \frac{\text{母の年齢別出生数}}{\text{年齢別女子人口}} \right] \text{15歳から49歳までの合計}$$

※合計特殊出生率の算出は本市の算出によるもので、東京都保健医療局が発行する人口動態統計の数値と異なる場合がある。

$$3. \text{死亡率} = \frac{\text{年間死亡数}}{\text{その年の10月1日の人口}} \times 1,000$$

$$4. \text{乳児死亡率} = \frac{\text{年間乳児死亡(生後1年未満の死亡)数}}{\text{年間出生数}} \times 1,000$$

$$5. \text{新生児死亡率} = \frac{\text{年間新生児死亡(生後28日未満の死亡)数}}{\text{年間出生数}} \times 1,000$$

$$6. \text{死産率} = \frac{\text{年間死産数}}{\text{年間出産(出生+死産)数}} \times 1,000$$

$$7. \text{周産期死亡率} = \frac{\text{年間周産期死亡(妊娠22週以後の死産+生後1週未満の死亡)数}}{\text{年間出生数+妊娠22週以降の死産数}} \times 1,000$$

$$8. \text{婚姻率(離婚率)} = \frac{\text{年間婚姻(離婚)数}}{\text{その年の10月1日の人口}} \times 1,000$$

$$9. \text{自然増加率} = \frac{\text{年間出生数-年間死亡数}}{\text{その年の10月1日の人口}} \times 1,000$$

$$10. \text{死因別死亡率} = \frac{\text{死因別年間死亡数}}{\text{その年の10月1日の人口}} \times 100,000$$

※率算出基礎人口	令和5年10月1日現在
	全 国 121,193,394 (下記参考①より)
	東 京 都 13,448,000 (下記参考②より)
	八王子市 578,396 (同 上)

#### <参考>

- ① 令和5年(2023)人口動態統計(確定数)の概況(厚生労働省)
- ② 令和5年人口動態統計年報(確定数)(東京都保健医療局)
- ③ 衛生統計資料(令和5年10月1日現在の年齢構成別推計人口)(東京都保健医療局)
- ④ 令和4年 65歳健康寿命(東京都保健所長会方式)結果 八王子市

表3 人口動態総覧

実数	出生		死亡			周産期死亡			死産			婚姻	離婚	自然増加
	総数	(再掲)	総数	(再掲)	(再掲)	総数	妊娠満2週以後	生後1週未満	総数	自然死産	人工死産			
		(2500g未満児)		乳児死亡	新生児死亡									
R4年管内	2,748	254	6,405	2	1	9	8	1	49	27	22	1,866	824	△ 3,657
<b>R5年管内</b>	<b>2,624</b>	<b>256</b>	<b>6,514</b>	<b>6</b>	<b>1</b>	<b>11</b>	<b>10</b>	<b>1</b>	<b>57</b>	<b>24</b>	<b>33</b>	<b>1,673</b>	<b>749</b>	<b>△ 3,890</b>
R5年東京都	86,348	8,187	137,241	135	60	266	225	41	1,934	799	1,135	71,774	20,016	△ 50,893
率	人口千対	出生百対	人口千対	出生千対	出生千対	出産千対	出産千対	出産千対	出産千対	出産千対	出産千対	人口千対	人口千対	人口千対
R4年管内	4.7	9.2	11.0	0.7	0.4	3.3	2.9	0.4	17.5	9.7	7.9	3.2	1.42	△ 6.3
<b>R5年管内</b>	<b>4.5</b>	<b>9.8</b>	<b>11.3</b>	<b>2.3</b>	<b>0.4</b>	<b>4.2</b>	<b>3.8</b>	<b>0.4</b>	<b>21.3</b>	<b>9.0</b>	<b>12.3</b>	<b>2.9</b>	<b>1.29</b>	<b>△ 6.7</b>
R5年東京都	6.4	9.5	10.2	1.6	0.7	3.1	2.6	0.5	21.9	9.1	12.9	5.3	1.49	△ 3.8

図3 出生率の年次推移

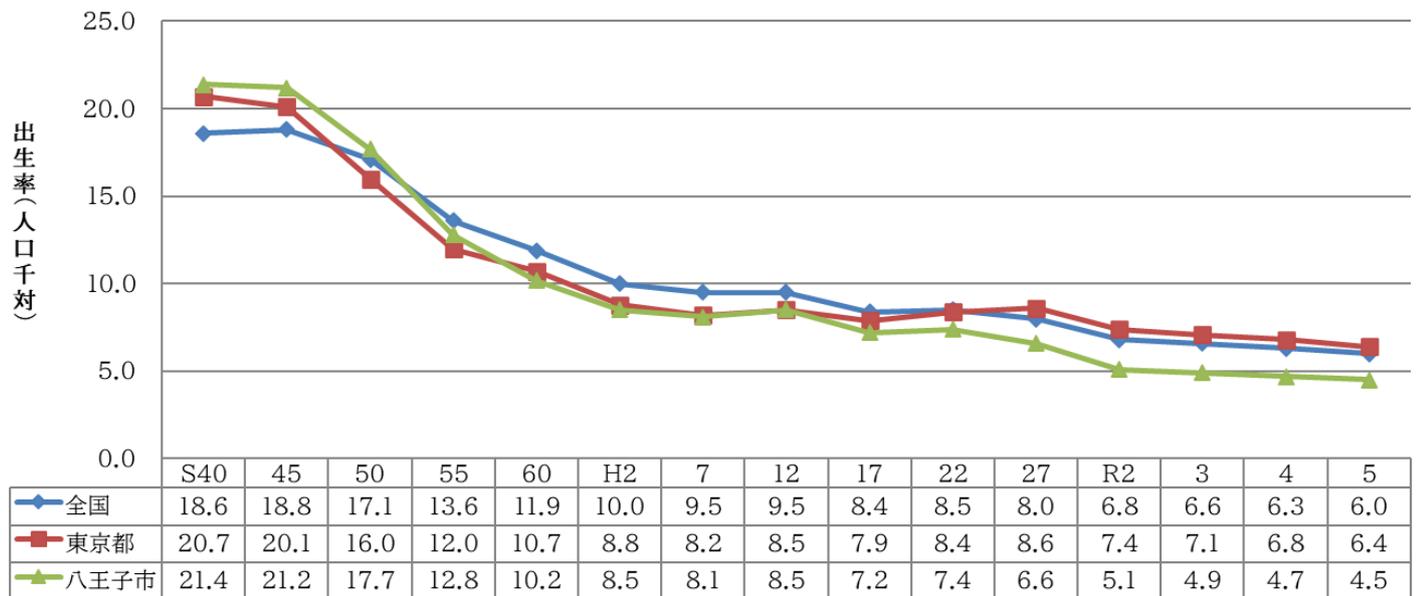
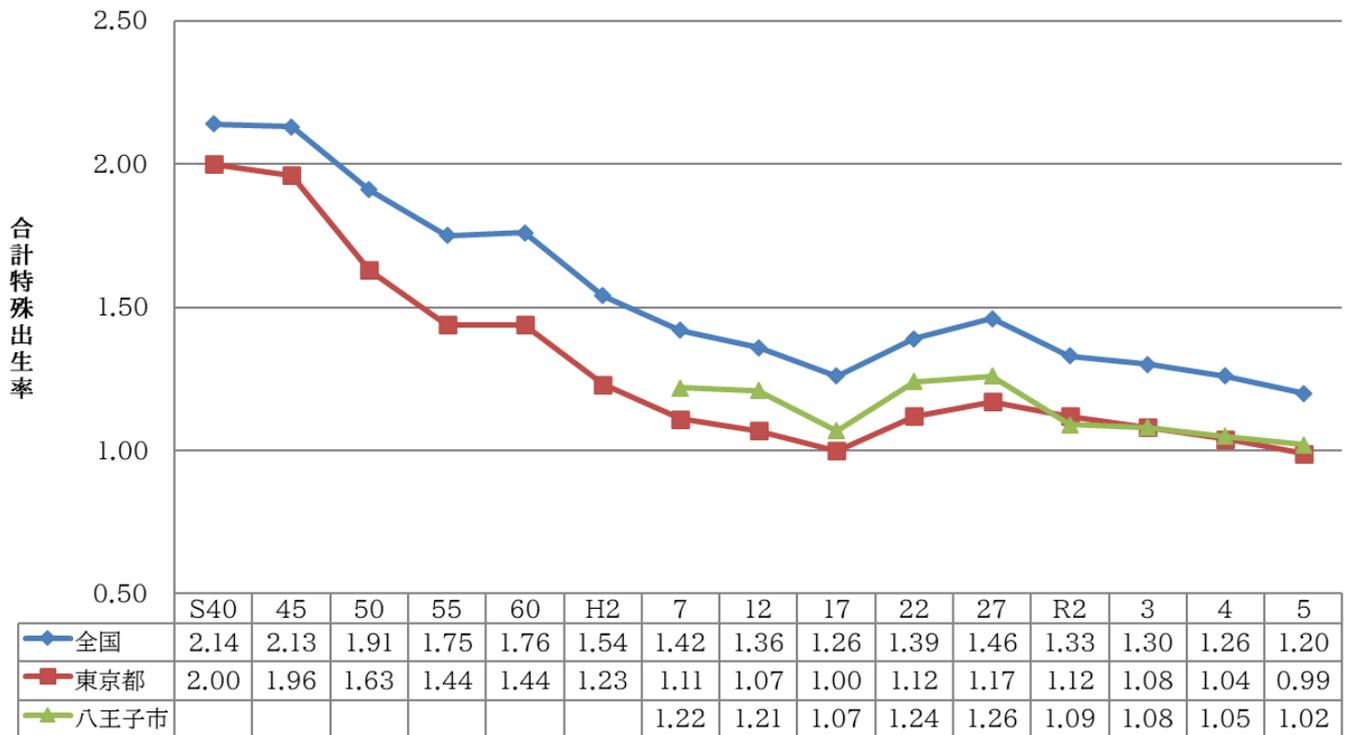


図4 合計特殊出生率の年次推移



※ 東京都では、平成6年以前の市町村単位での合計特殊出生率の数値は公表していない。

図5 死亡率の年次推移

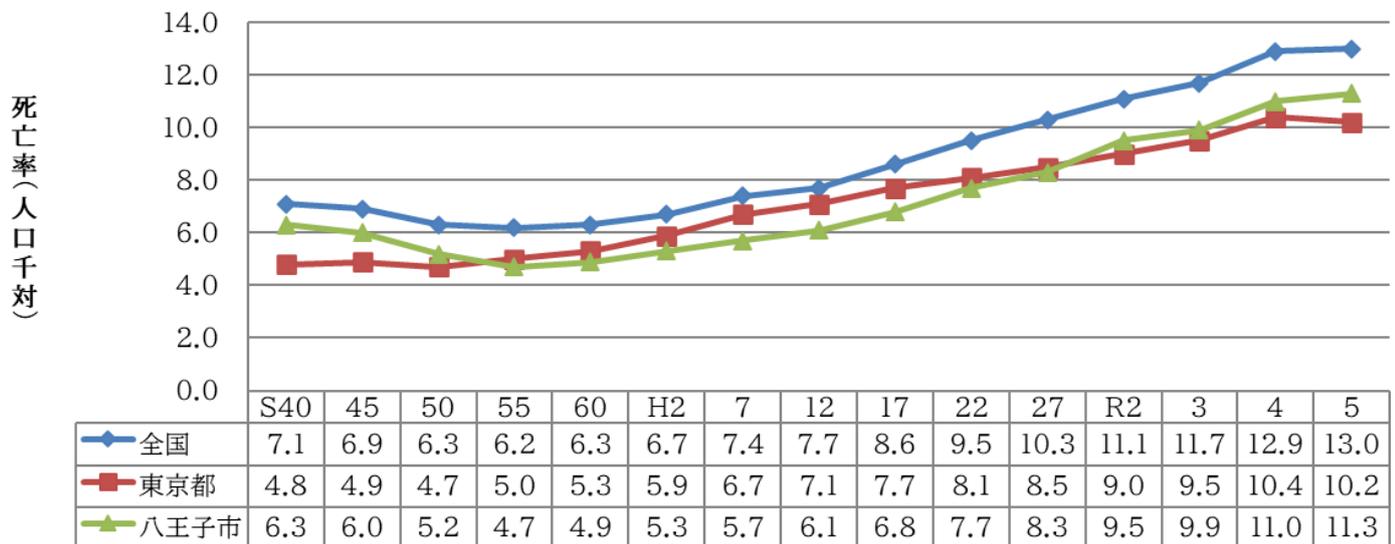


図6 乳児死亡率の年次推移

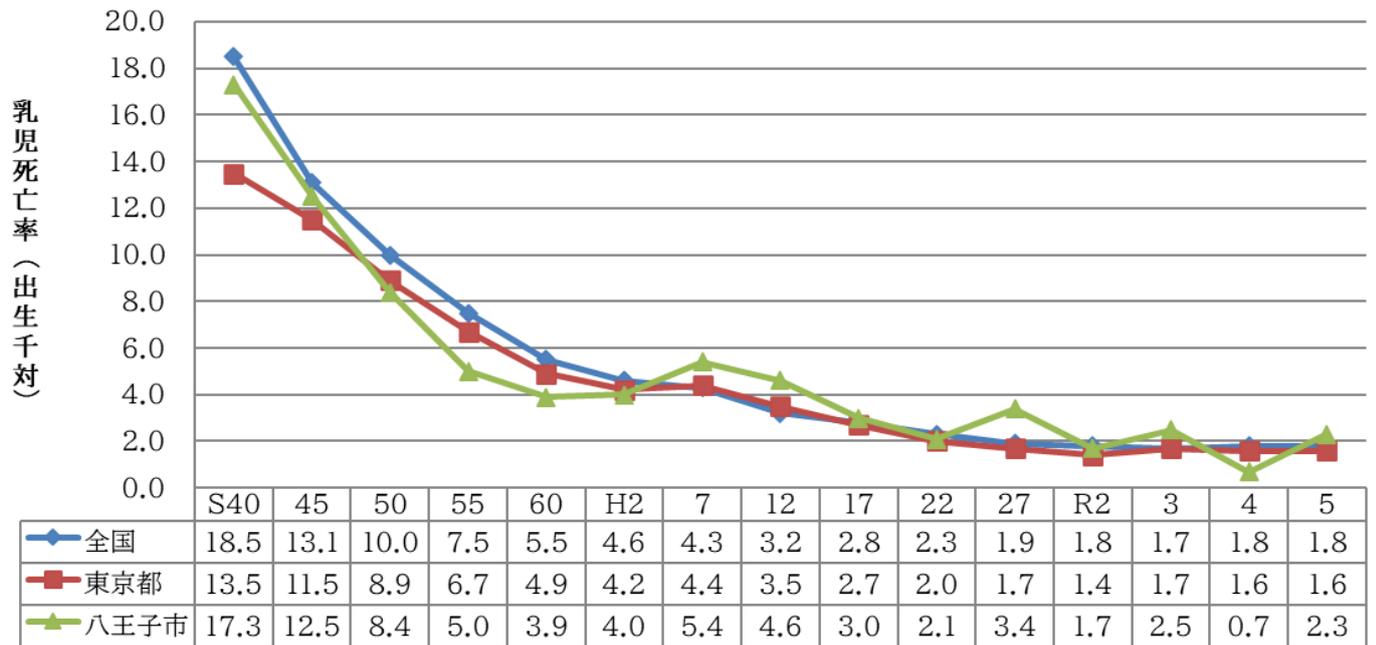


図7 新生児死亡率の年次推移

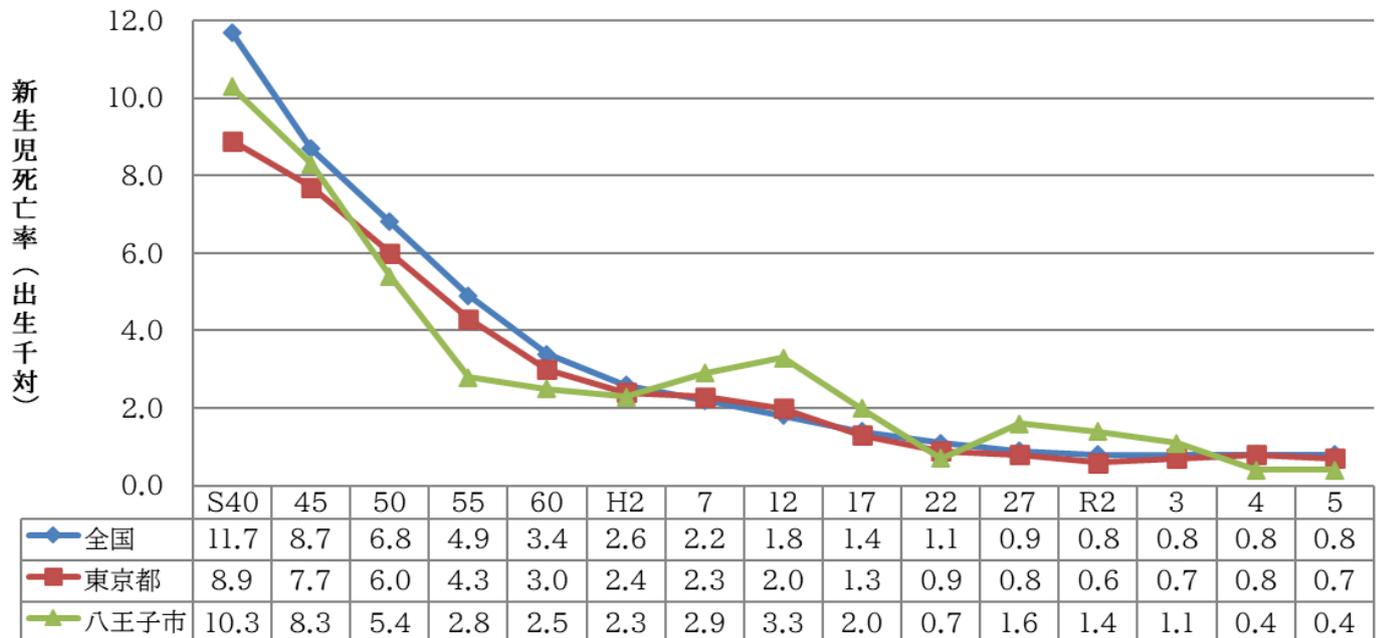


図8 周産期死亡率の年次推移

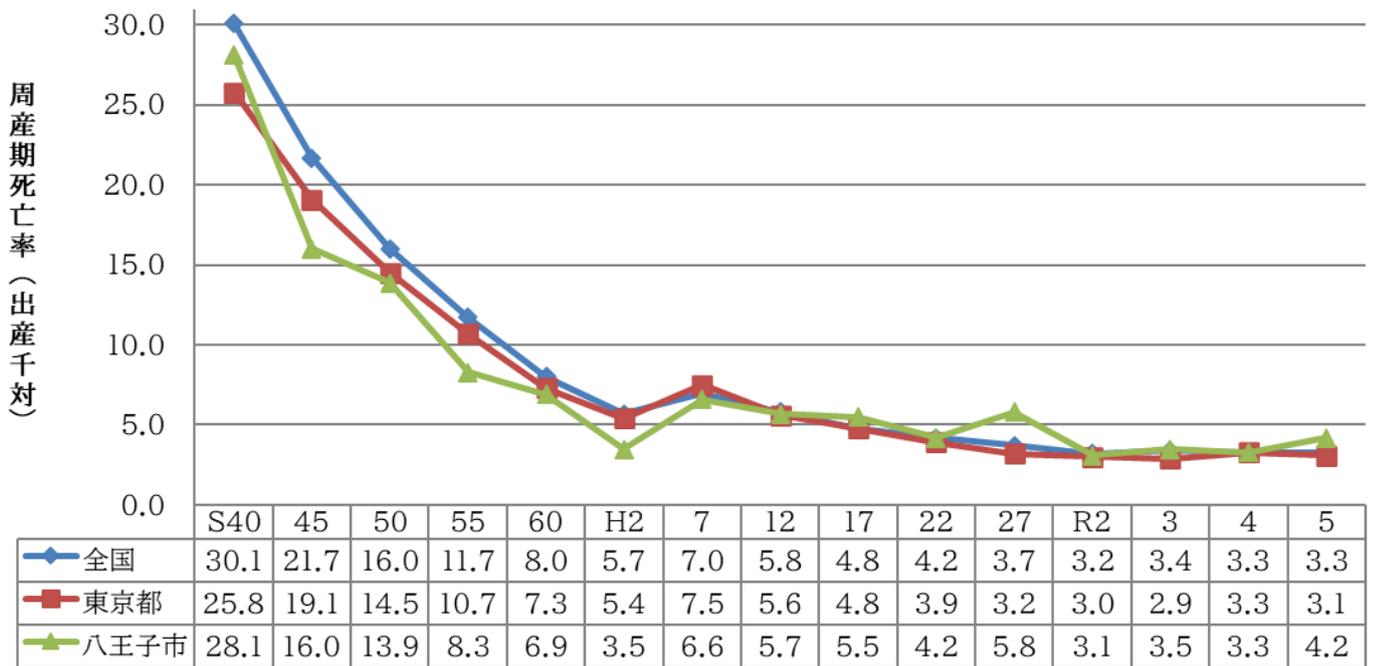


図9 死産率の年次推移

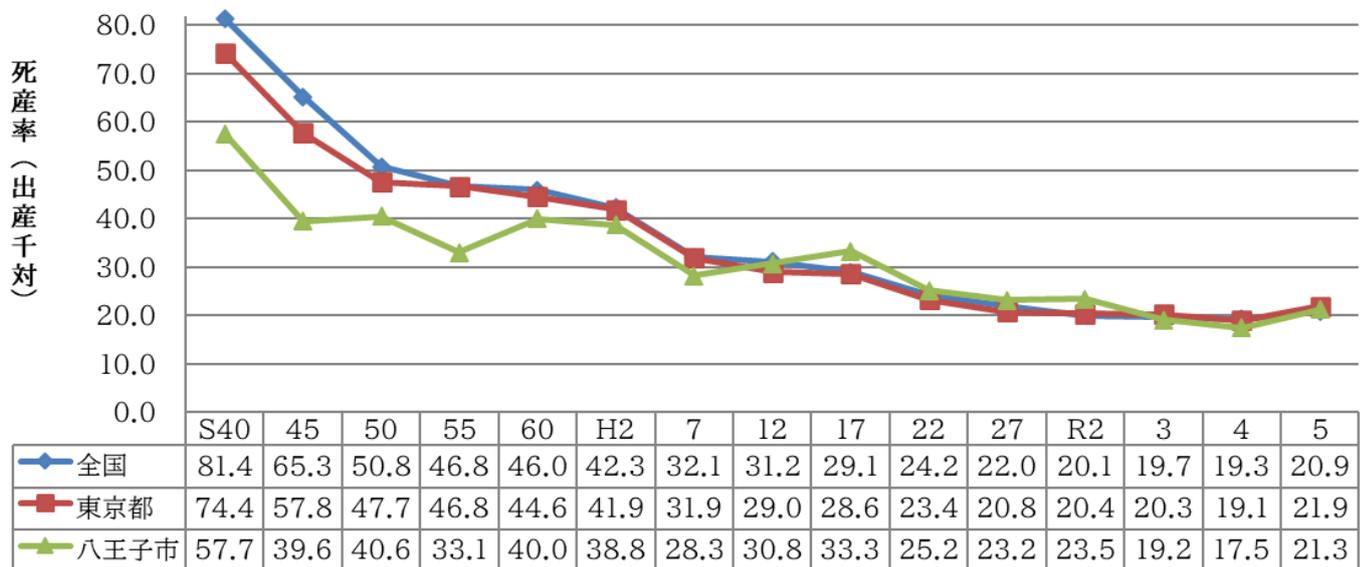


図10 婚姻率の年次推移

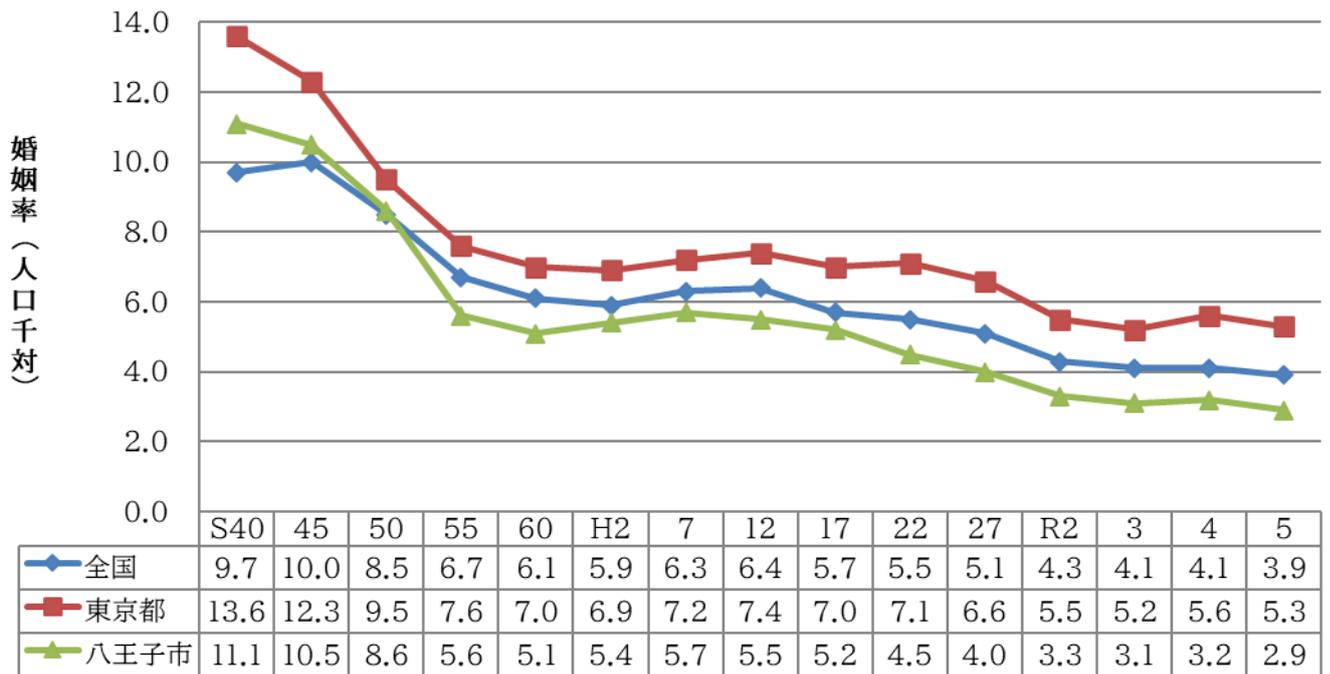


図11 離婚率の年次推移

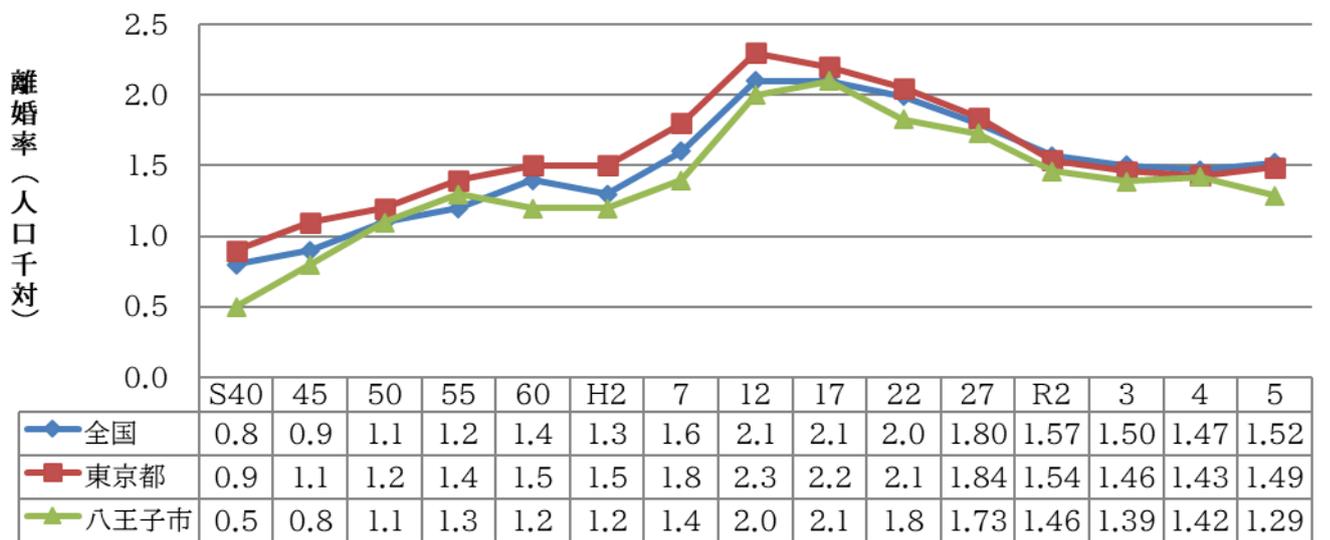


表4 出生数、母の年齢階級・出産順位別

令和5年1月1日～12月31日

母の年齢	総数	第1子	第2子	第3子	第4子	第5子	第6子以上	不詳
総数	2,624	1,209	958	342	90	13	12	-
15歳未満	-	-	-	-	-	-	-	-
15歳～19歳	24	22	2	-	-	-	-	-
20歳～24歳	172	125	34	12	1	-	-	-
25歳～29歳	671	400	203	52	14	2	-	-
30歳～34歳	911	386	371	122	24	5	3	-
35歳～39歳	680	220	295	121	37	2	5	-
40歳～44歳	161	54	52	34	13	4	4	-
45歳～49歳	5	2	1	1	1	-	-	-
50歳～	-	-	-	-	-	-	-	-
不詳	-	-	-	-	-	-	-	-

図12 第1児の母の年齢年次推移

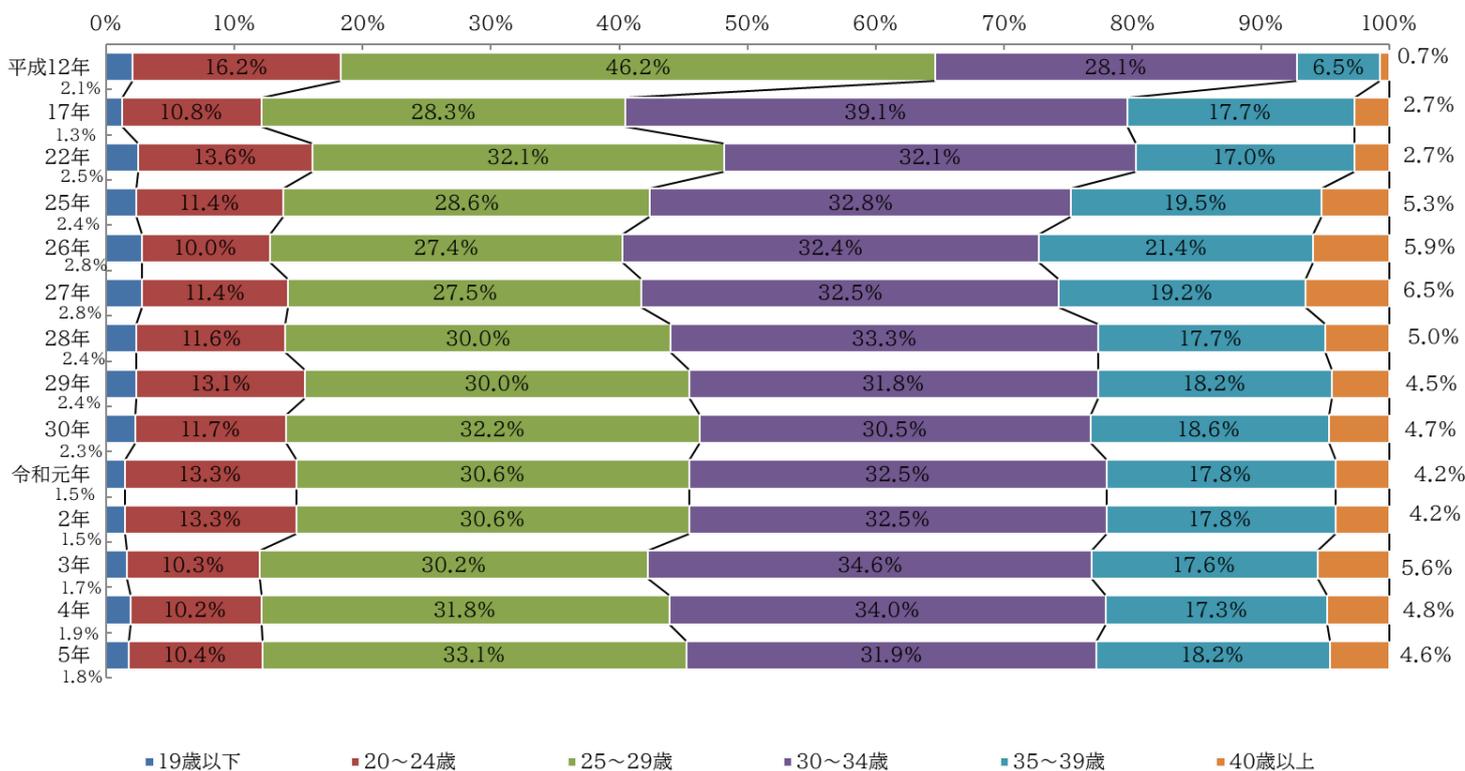


表5 妊娠期間別出生体重別出生数

令和5年1月1日～12月31日

妊娠週数	出生体重 (g)											
	総数	～999	1,000～1,499	1,500～1,999	2,000～2,499	2,500～2,999	3,000～3,499	3,500～3,999	4,000～4,499	4,500～4,999	5,000～	不詳
総数	2,624	12	13	28	203	1,014	1,078	258	18	-	-	-
男	1,370	8	9	15	91	460	611	164	12	-	-	-
女	1,254	4	4	13	112	554	467	94	6	-	-	-
満42週以上	3	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
満37～41週	2,471	-	-	11	142	968	1,075	257	18	-	-	-
満32～36週	126	2	2	15	60	44	3	-	-	-	-	-
満28～31週	16	5	9	2	-	-	-	-	-	-	-	-
満28週未満	8	5	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-
不詳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表6 乳児・新生児死亡数、主要死因(乳児死因分類)別

令和5年1月1日～12月31日

生後日数	死因	分類番号	Ba01	Ba02	Ba03	Ba04	Ba06 08	Ba09	Ba10	Ba11	Ba12	Ba13	Ba14	Ba15	Ba16	Ba17	Ba18	Ba19	Ba20	Ba21	Ba22	Ba24	Ba25	Ba26 30	Ba31 32	Ba33	Ba35 43	Ba44	Ba46 54	Ba55	
		総数	腸管感染症	敗血症	麻疹	ウイルス性肝炎	悪性新生物	その他の新生児	栄養失調症及びその他の栄養欠乏症	代謝謝障害	髄膜炎	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	脳性麻痺	心疾患(高血圧性を除く)	脳血管疾患	インフルエンザ	肺炎	喘息	ヘルニア及び腸閉塞	肝臓疾患	腎臓不全	妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	出生外傷	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	周産期に特異的な感染性	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	先天奇形、変形及び染色体異常	乳幼児突然死候群	不慮の事故	他	その他の全死因
総数	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
生後7日未満	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
7日～4週未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4週～1年未満	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2

表7 原因別死産数(基本分類)

令和5年1月1日～12月31日

死産の原因 見側病態	母 側 病 態							
	総数	現在の妊娠とは無関係の場合もありうる母体の病態により影響を受けた胎児及び新生児	母体の妊娠合併症により影響を受けた胎児及び新生児	胎盤、臍帯及び卵膜の合併症により影響を受けた胎児及び新生児	その他の分娩合併症により影響を受けた胎児及び新生児	胎盤又は母乳を介して有害な影響を受けた胎児及び新生児	母体保護法による人工妊娠中絶、母体の病態によらないもの	病態の記載のないもの
総数	57	25	1	4	0	0	15	12
自然死産	24	7	1	4	0	0	0	12
周産期に発生した病態	24	7	1	4	0	0	0	12
妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	0	0	0	0	0	0	0	0
周産期に特異的な呼吸器障害及び心血管障害	0	0	0	0	0	0	0	0
周産期に特異的な感染症	1	0	1	0	0	0	0	0
胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	0	0	0	0	0	0	0	0
胎児及び新生児の外皮及び体温調節に関連する病態	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	23	7	0	4	0	0	0	12
先天奇形、変形及び染色体異常	0	0	0	0	0	0	0	0
神経系の先天奇形	0	0	0	0	0	0	0	0
心臓、その他の循環器系の先天奇形	0	0	0	0	0	0	0	0
呼吸器系の先天奇形	0	0	0	0	0	0	0	0
筋骨格系の先天奇形及び変形	0	0	0	0	0	0	0	1
その他の先天奇形	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
人工死産	33	18	0	0	0	0	15	0

図13 主要死因の年次推移

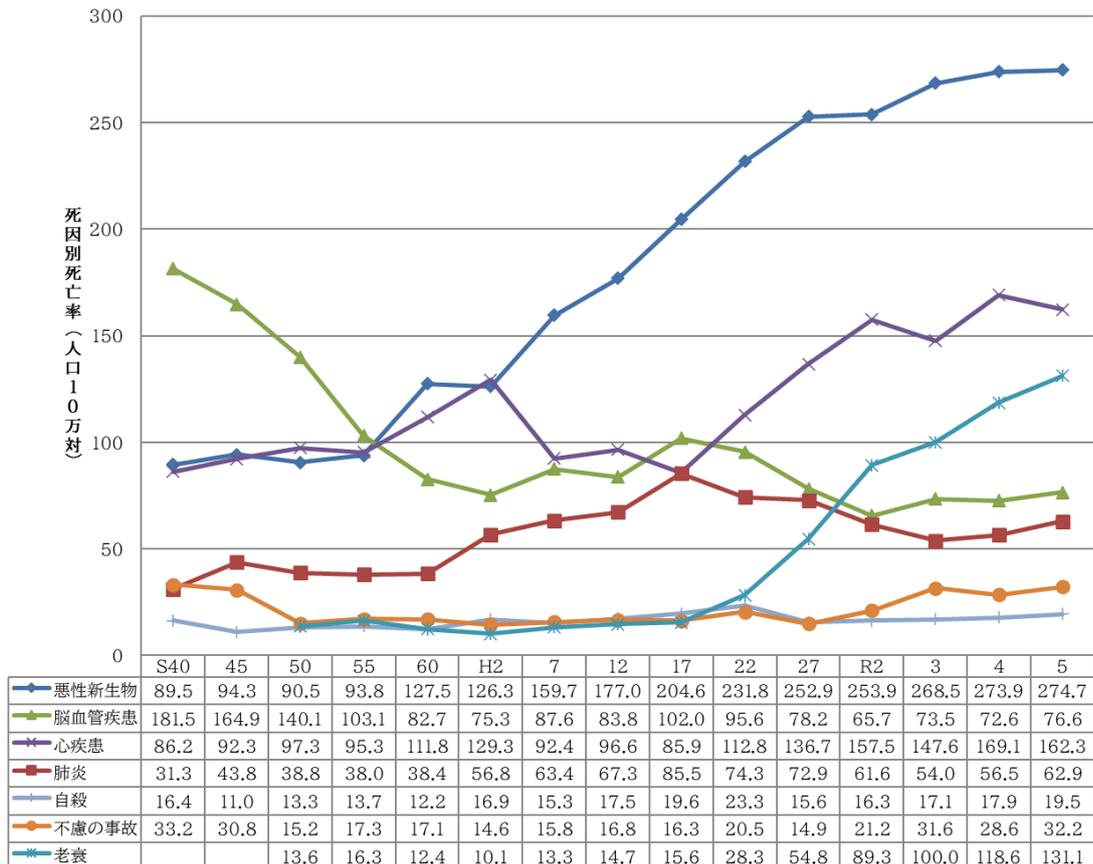


表8 年次別死因順位・死因別死亡率(人口10万対)

令和5年1月1日～12月31日

年	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位	第9位	第10位
平成12	悪性新生物 177.0	心疾患 96.6	脳血管疾患 83.8	肺炎 67.3	自殺 17.5	不慮の事故 16.8	老衰 14.7	肝疾患 12.9	腎不全 9.0	糖尿病 8.6
17	悪性新生物 204.6	脳血管疾患 102.0	心疾患 85.9	肺炎 85.5	自殺 19.6	不慮の事故 16.3	老衰 15.6	腎不全 14.2	肝疾患 12.2	慢性閉塞症肺疾患 9.0
22	悪性新生物 231.8	心疾患 112.8	脳血管疾患 95.6	肺炎 74.3	老衰 28.3	自殺 23.3	不慮の事故 20.5	腎不全 15.9	肝疾患 14.0	慢性閉塞症肺疾患 10.7
27	悪性新生物 252.9	心疾患 136.7	脳血管疾患 78.2	肺炎 72.9	老衰 54.8	自殺 15.6	不慮の事故 14.9	腎不全 14.7	肝疾患 10.4	慢性閉塞症肺疾患 10.1
令和2	悪性新生物 253.9	心疾患 157.5	老衰 89.3	脳血管疾患 65.7	肺炎 61.6	誤嚥性肺炎 21.9	不慮の事故 21.2	腎不全 17.3	自殺 16.3	大動脈瘤及び解離 12.0
3	悪性新生物 268.5	心疾患 147.6	老衰 100.0	脳血管疾患 73.5	肺炎 54.0	不慮の事故 31.6	誤嚥性肺炎 22.1	自殺 17.1	腎不全 17.4	糖尿病 12.2
4	悪性新生物 273.9	心疾患 169.1	老衰 118.6	脳血管疾患 72.6	肺炎 56.5	不慮の事故 28.6	誤嚥性肺炎 24.7	腎不全 21.5	自殺 17.9	肝疾患 16.5
5	悪性新生物 274.7	心疾患 162.3	老衰 131.1	脳血管疾患 76.6	肺炎 62.9	誤嚥性肺炎 35.4	不慮の事故 32.2	新型コロナウイルス感染症 31.5	腎不全 23.9	自殺 19.5
5都	悪性新生物 254.9	心疾患 150.1	老衰 130.2	脳血管疾患 64.8	肺炎 45.7	誤嚥性肺炎 37.5	不慮の事故 26.7	新型コロナウイルス感染症 24.0	腎不全 17.5	自殺 16.3
5全国	悪性新生物 315.6	心疾患 190.7	老衰 156.7	脳血管疾患 86.3	肺炎 62.5	誤嚥性肺炎 49.7	不慮の事故 36.7	新型コロナウイルス感染症 31.4	腎不全 24.9	アルツハイマー病 21.0

※「誤嚥性肺炎」は平成29年、「新型コロナウイルス感染症」は令和5年より死因順位に用いる分類項目に追加しているため、それ以前の順位はつけていない。

図14 死因別死亡率割合(人口10万対)

令和5年1月1日～12月31日

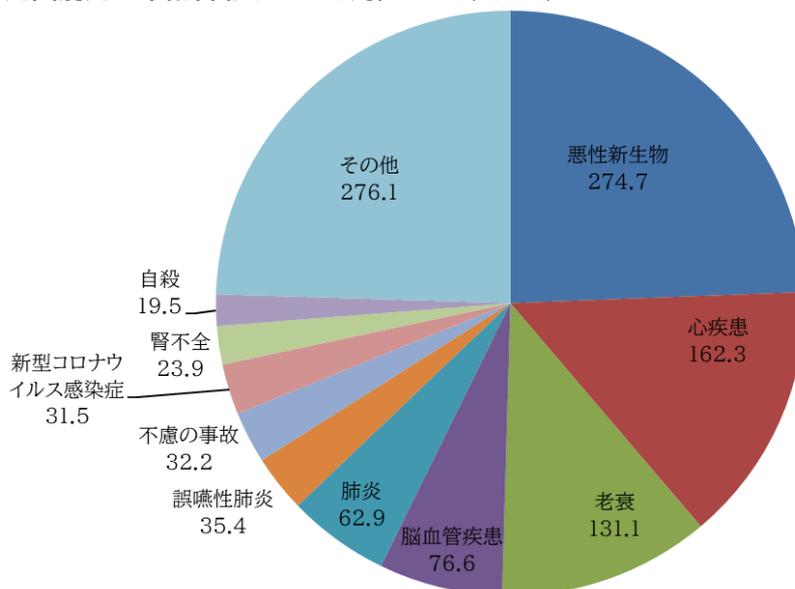
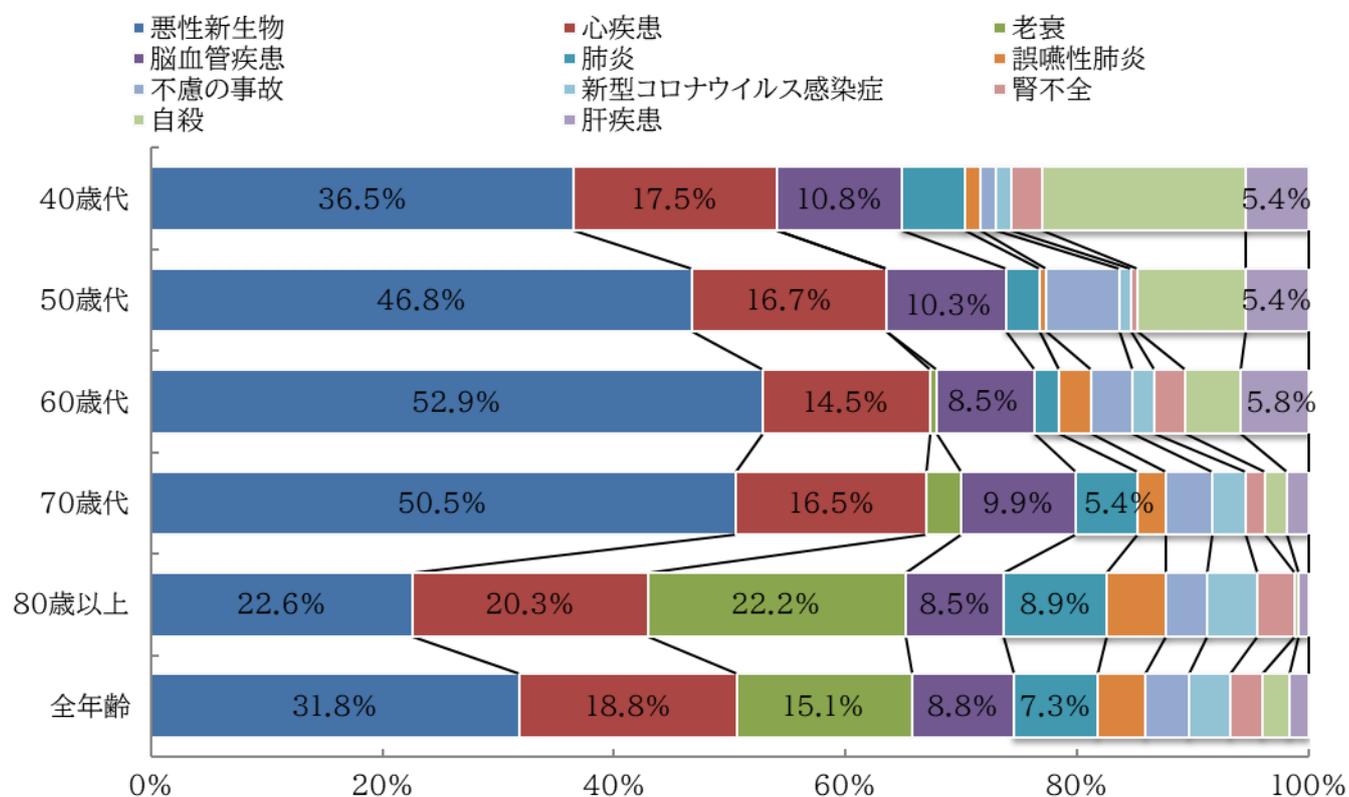


図15 主要死因(年代別)

令和5年1月1日～12月31日



	悪性新生物	心疾患	老衰	脳血管疾患	肺炎	誤嚥性肺炎	不慮の事故	新型コロナウイルス感染症	腎不全	自殺	肝疾患
全年齢	31.8%	18.8%	15.1%	8.8%	7.3%	4.1%	3.7%	3.6%	2.8%	2.3%	1.7%
80歳以上	22.6%	20.3%	22.2%	8.5%	8.9%	5.1%	3.5%	4.4%	3.3%	0.3%	0.9%
70歳代	50.5%	16.5%	3.0%	9.9%	5.4%	2.4%	4.1%	2.9%	1.7%	1.8%	1.8%
60歳代	52.9%	14.5%	0.6%	8.5%	2.1%	2.7%	3.6%	1.8%	2.7%	4.8%	5.8%
50歳代	46.8%	16.7%	0.0%	10.3%	3.0%	0.5%	6.4%	1.0%	0.5%	9.4%	5.4%
40歳代	36.5%	17.5%	0.0%	10.8%	5.4%	1.4%	1.4%	1.4%	2.7%	17.5%	5.4%



図16 悪性新生物による死因の部位別割合 令和5年1月1日～12月31日

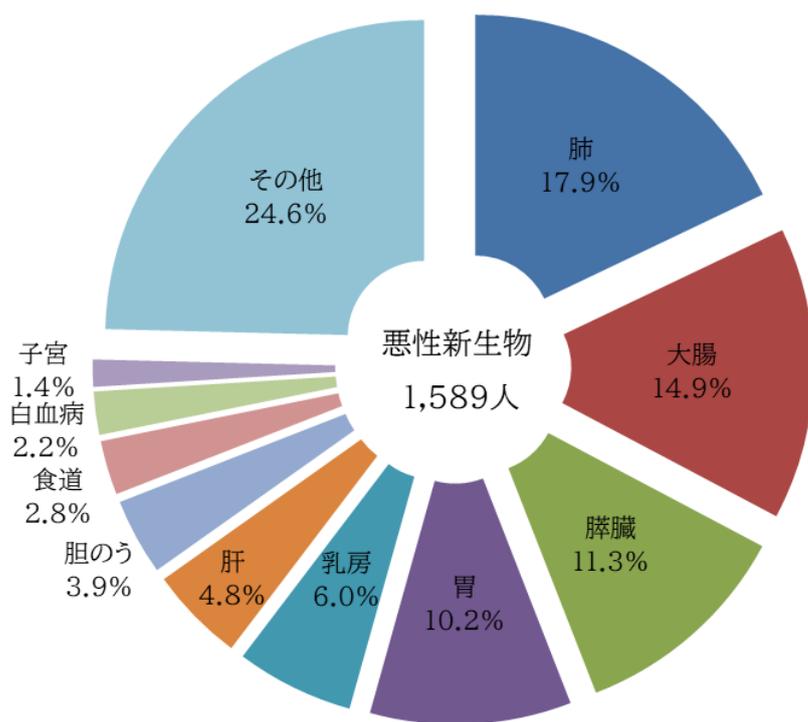


図17 悪性新生物による死因の部位別人数 令和5年1月1日～12月31日

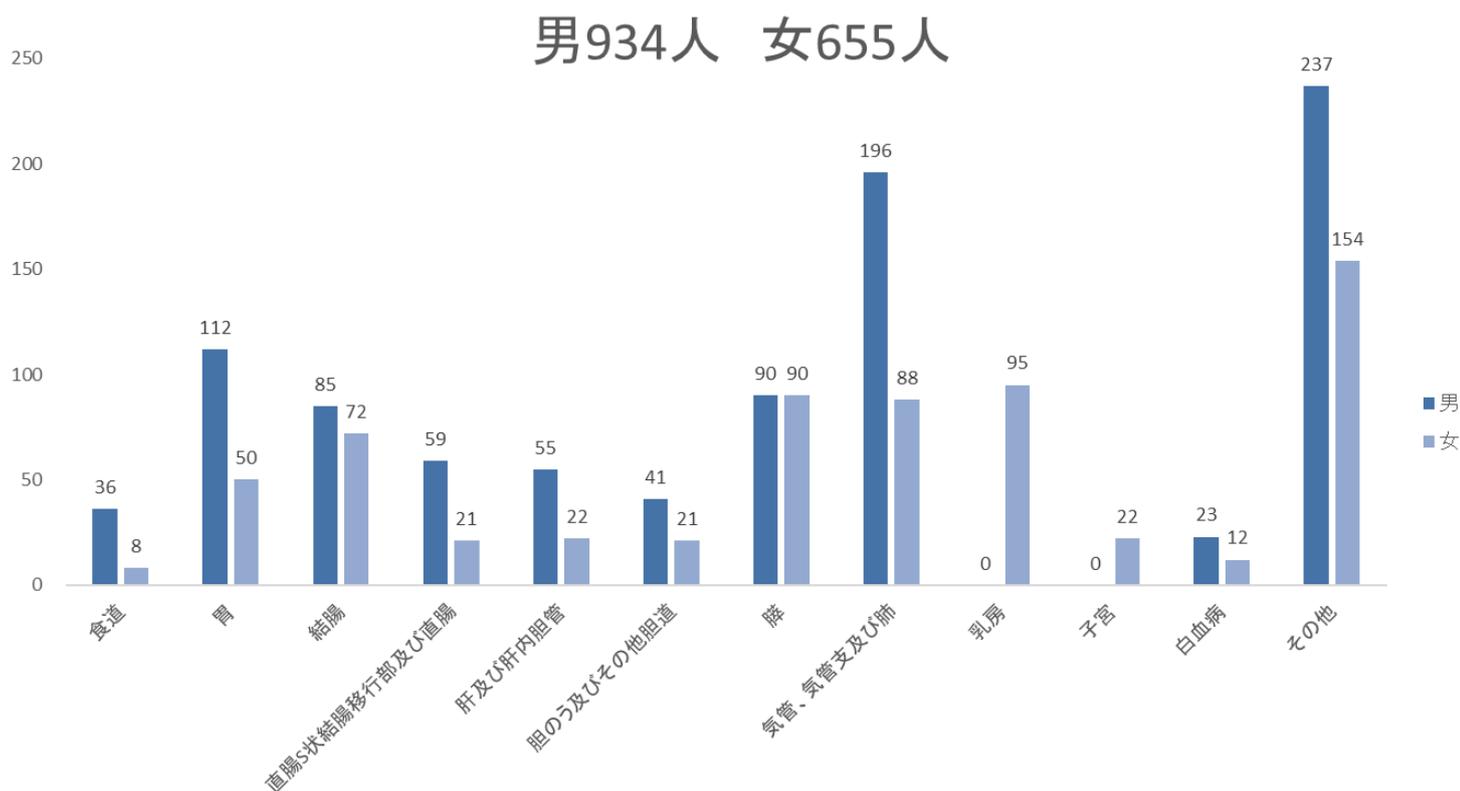
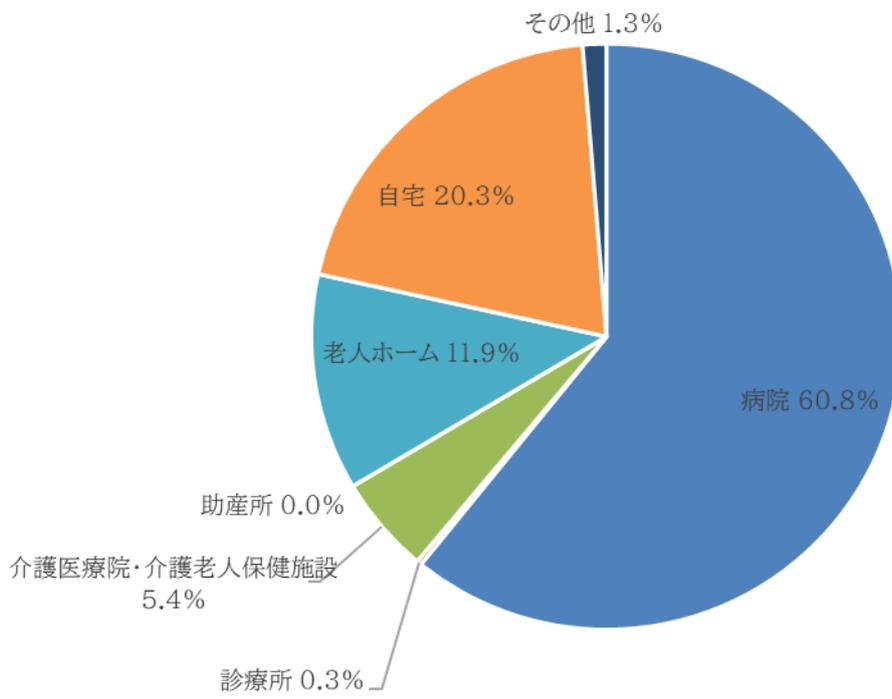


図18 死亡場所別割合

令和5年1月1日～12月31日



(4) 65歳健康寿命・65歳平均障害期間

図19 65歳健康寿命(要介護2以上)

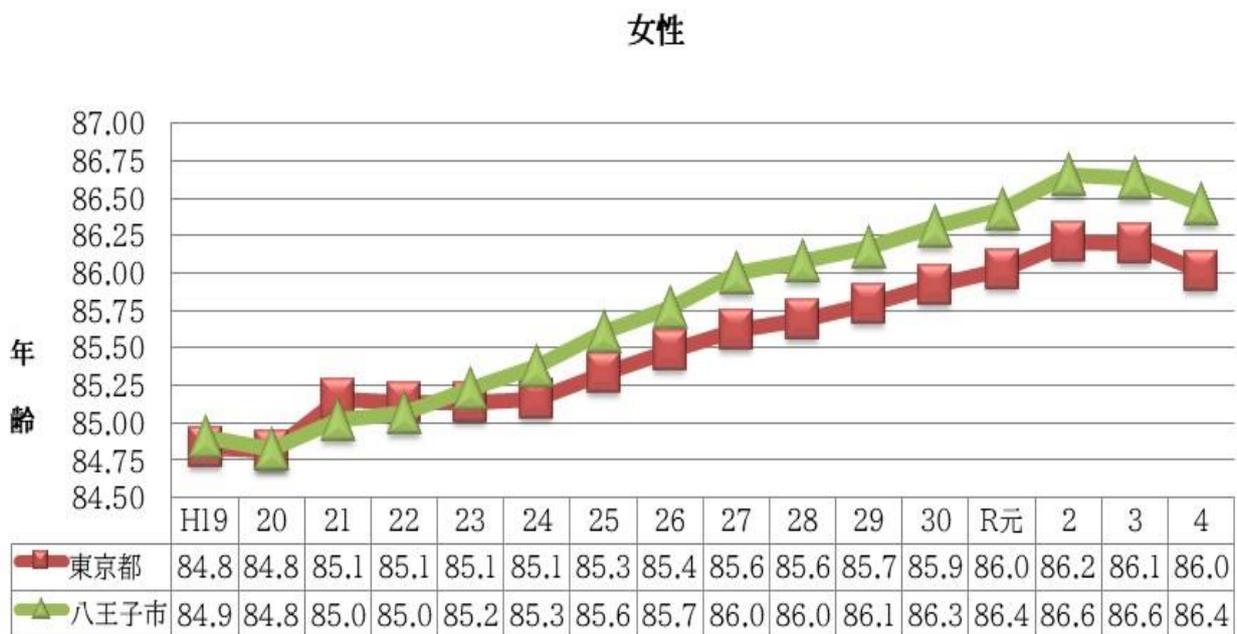
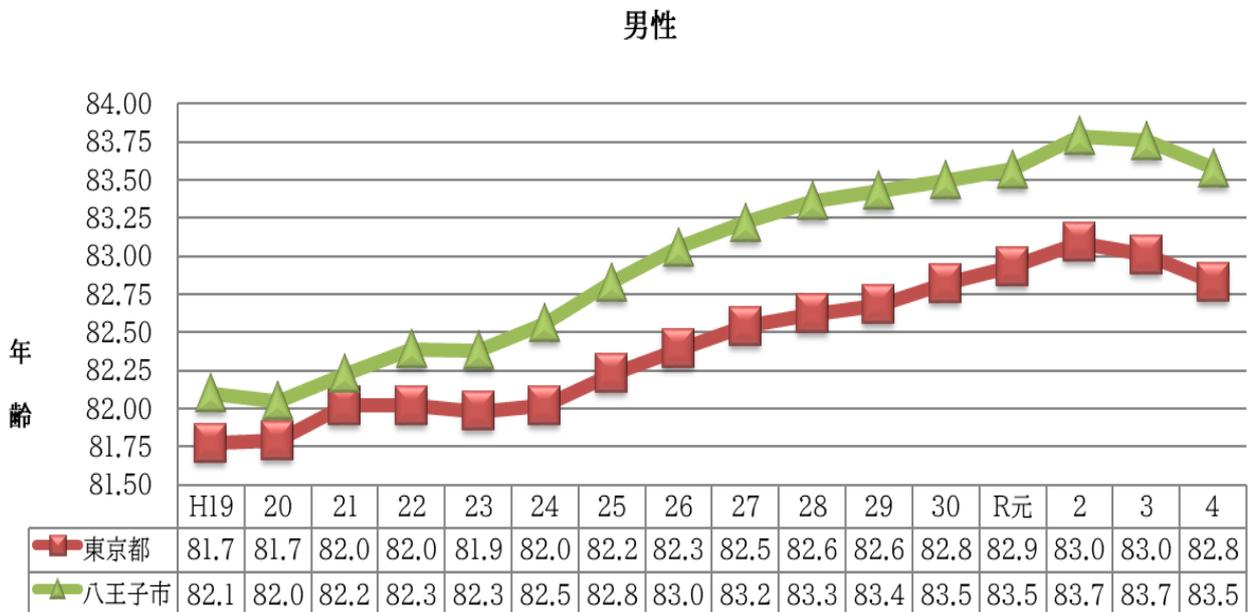
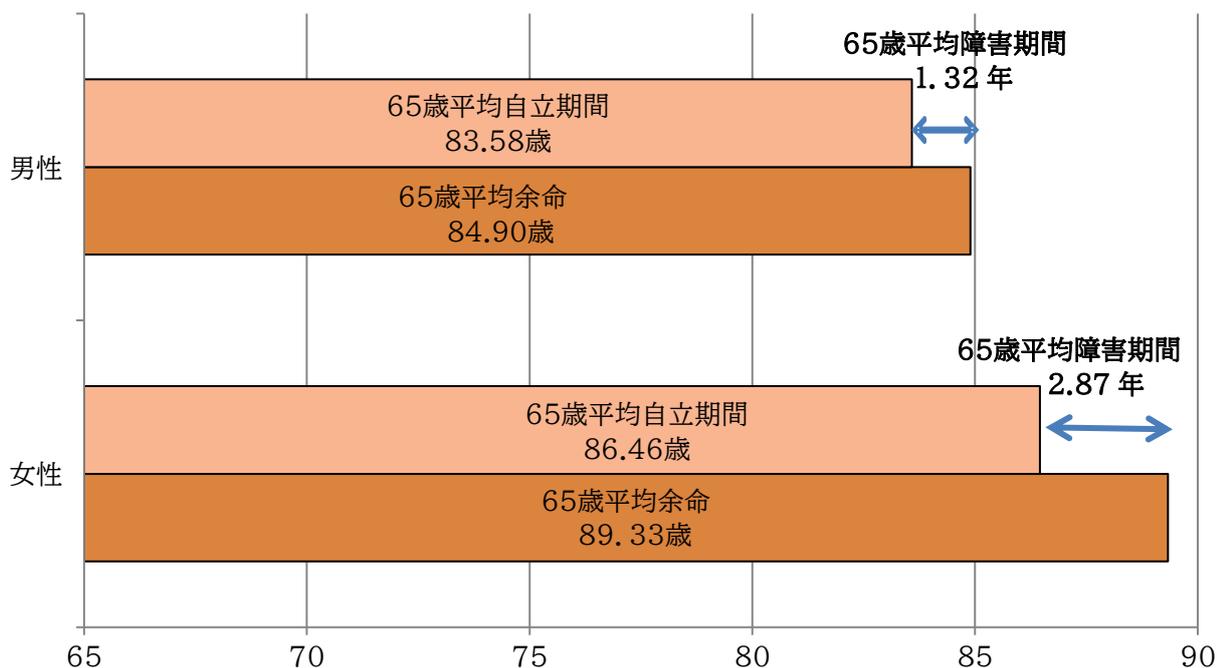


図20 65歳平均障害期間(令和4年)



65歳平均障害期間とは、65歳時点において、病気や障害などにより要介護認定を受けてから、死亡するまでの期間の平均

※65歳平均障害期間(年) = 65歳平均余命(年) - 65歳平均自立期間(要介護2以上)(年)